



淡座

AWAIZA

## 淡座 第二回公演 「江戸×現代音楽」

### 江戸にまなび、 音とことばの あわいをえがく

淡座は、現代音楽、クラシック音楽、日本の芸術文化を行き来し、文化の古今と東西をつなぐための活動を行う、作曲家と演奏家によるクリエイショングループです。私たちは、様々な日本の文化の中でも、とりわけ江戸文化から学ぼうとしています。江戸文化独自の発想のもと「形のないもの、目に見えないもの」、つまり言葉、文化、哲学、思想など、人の生活を豊かにするものの在り方を模索し、作品や演奏として発信することを目指しています。

## チケット

料金  
一般4,000円、学生3,000円(全席自由)  
二夜セット券(お取扱いは淡座のみ):  
一般7,000円、学生5,000円

購入・ご予約・お問い合わせ  
淡座:  
080-4091-6491, info@awaiza.com

紀尾井ホールチケットセンター:  
03-3237-0061(10時~18時、日・祝休)  
\*二夜セット券は淡座でのみお取扱い致しております

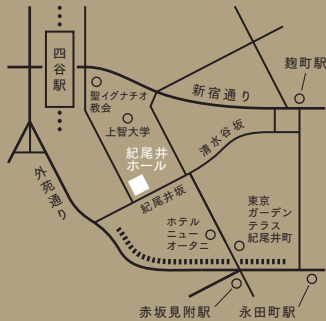
\*未就学児童の入場はご遠慮ください

2018年8月1日チケット販売開始

## 会場 (両夜とも)

### 紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町6-5 5階  
03-3237-0061  
www.kioi-hall.or.jp



四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線) 麹町口 徒歩6分  
麹町駅(有楽町線) 2番出口 徒歩8分  
赤坂見附駅(銀座線・丸の内線) D出口 徒歩8分  
永田町駅(半蔵門線・有楽町線) 7番出口 徒歩8分

「江戸×現代音楽」は、落語、端唄と三味線音楽にフォーカスした二夜にわたる公演です。第一夜「落語×現代音楽」は、江戸落語の第一人者である古今亭志ん輔氏をゲストに2011年の旗揚げ公演をリバイバルしたプログラムをお送りします。約4年にわたった志ん輔氏との「真景累ヶ淵」全段公演を経て、改めて言葉と音のぶつかり合いに挑みます。第二夜「端唄×現代音楽」は、三味線音楽界の名人、本條秀太郎氏をゲストに迎えて三味線音楽から江戸文化を見つめ、幻想文学作家、泉鏡花の作品にひそむ江戸憧憬を音楽で描きます。



写真提供: トーキョーアツアンドスペース

主催・企画 / 一般社団法人 淡座  
作曲・構成 / 桑原ゆう (淡座)  
出演 / 三瀬俊吾 (ヴァイオリン/淡座)  
竹本聖子 (チェロ/淡座)  
本條秀慈郎 (三味線/淡座)

協賛 / 株式会社エボラブルアジア  
日本ビジネスシステムズ株式会社  
後援 / 株式会社システムアリア  
アーツジョイ  
東京芸術大学 同声会  
淡座ウェブサイト / awaiza.com

特別出演 / 古今亭志ん輔 (落語家)  
本條秀太郎 (三味線演奏家)

### 古今亭志ん輔

落語家



特別出演

1953年9月25日 東京都品川区生まれ  
1972年3月 三代目古今亭志ん朝に入門  
前座名は「朝助」  
同年4月 初高座 演目「時そば」  
1977年3月 二つ目に昇進 師匠志ん朝の前名「朝太 襲名」  
1984年4月~1999年3月 NHKテレビ「おかあさんといっしょ」にレギュラー出演  
1985年9月 真打昇進「古今亭志ん輔 襲名」  
2000年03月 NHK FFMラジオ「名曲リサイタル」のパーソナリティを務める  
2000年、新日本フィルハーモニー交響楽団とのファミリーコンサートに出演  
現在、落語協会理事  
087413436.com



特別出演

### 本條秀太郎

三味線演奏家・作曲家

茨城県出身。1971年本條流を創流。古典・民族音楽を礎に、現代に生まれた伝統的三味線音楽の奏派「俵奏楽」を発表。多年に渡り350曲におよぶ「端唄」を収集。新作端唄を多数作曲。演奏発表している。端唄、民謡、民俗芸能の探訪、発掘、CD制作や海外での演奏活動も精力的に行っている。1989年には民謡の再生、モダン化へさせることをテーマにした細野晴臣プロジェクト「ITAVUS(先相帰る)」を公演。  
定期公演として、俵奏楽「江戸端唄」を聞く、部歌や伝えゆく詩達、現代音楽三味線「Boats」を開催。1968年よりNHK大河ドラマの邦楽指導。龍馬伝・八重の桜等。97年シアトル・ロサンゼルスにて日本舞踊アメリカ公演「俵奏楽 俊寛」を作曲・演奏。2008年、13年演劇界の鬼才サイモン・マクパーニー演出「春琴」に参加。ロンドン・パリ・ニューヨーク・東京公演等に出演。演奏。著書「本條秀太郎 三味線語り」淡交社。日本音楽著作権協会正会員。桐朋学園芸術短期大学招聘教授兼任。2004年 第54回文化庁芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2007年紫綬褒章受章。



淡座

### 三瀬俊吾

淡座代表・ヴァイオリン

東京音楽大学卒業後、桐朋学園大学大学院修了。篠崎功子、岡山潔、藤原英雄の各氏に師事。第1回横浜国際音楽コンクール弦楽器一般部門第1位。同コンクールより奨学金を得る。パリ・エコール・ノルマル音楽院へ留学。同音楽院にて、ドゥヴィエ、エルリ、原田幸一郎の両氏に師事する。定期的に千々岩英一氏の指導も受け、定期的ソロや室内楽、新作の演奏活動も行う。2010年帰国。各地でリサイタルを行う他、Ensemble、リレーション70、目黒弦楽四重奏団、オーケストラ・トリブティクなど、現在はソロや室内楽やオーケストラなど幅広く活動中。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。



淡座

### 桑原ゆう

作曲

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中より国内外の音楽祭、セミナー等に参加し作品発表を始める。ミラノ国際博覧会、ロウエルモン作曲講習会(フランス)、ルウィエ国際音楽祭(韓国)、ダラムシユッタト夏季現代音楽講習会(ドイツ)等、各地で作品が取り上げられている。74.75.76回日本音楽コンクール作曲部門入選等、受賞歴多数。一部の作品は、Richard Wagners(ドイツ)より出版されている。近年は聲明を中心に、雅楽、民俗儀礼や口頭伝承等に取材し、日本の音と言葉を源流から探り、文化の古今と東西をつなぐことを主なテーマとして創作を展開。  
3shimai.com/yuu



淡座

### 竹本聖子

チェロ

福岡県出身。東京音楽大学卒業、同大学院修了。日本人作曲家の作品を演奏する「オーケストラ・トリブティク」メンバー。水野修孝氏のチェロ協奏曲をオーケストラ・トリブティクと共演した。NHKラジオドラマ「ファッション」や、映画の音楽にも携わり、クラシックを始め、国内外の作曲家の新曲を数多く初演するなど、音楽界との出会いを楽しみながら様々な演奏活動を行っている。これまでにチェロを秋津智承、森純子、堀了介、Dフェイギンの各氏に、室内楽を東彰子、田雅治、浦川宜也の各氏に師事。



淡座

### 本條秀慈郎

三味線

本條秀太郎氏に師事し、本條秀慈郎の名を許される。桐朋学園短期大学部卒業。在学中故村屋勝芳書生に師事。現在同大学講師。現代邦楽研究所修了。ACCフェローによりニューヨーク(留学)、第70回文化庁芸術祭新人賞、第25回出光音楽賞、第27回京都青山音楽賞、第12回宇都宮エッセル賞受賞。東京オペラシティ文化財団B・J・C出演。London Wigmore Hallに演奏。坂本龍一、藤倉大のアルバムに参加。Ensemble NOVA4 Avant・3室内アンサンブル、ソリストとしては指原秋山和慶氏、井上道義氏、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢と共演。文化庁文化交流使に任命され Ensemble Modern、Ensemble Intercontemporain soloists、I C Eとも共演する。現代の三味線音楽を模索している。